

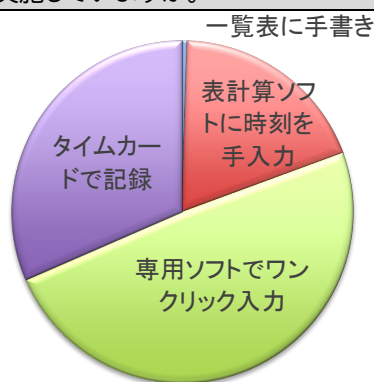
6:労務管理について

6-① 教職員の勤務時間の記録はどのような方法で実施していますか。

勤務時間記録	人数	%
一覧表に手書き	3	0.5%
表計算ソフトに時刻を手入力	114	18.9%
専用ソフトでワンクリック入力	296	49.1%
タイムカードで記録	190	31.5%
その他	3	0.5%
合計	603	100%

その他

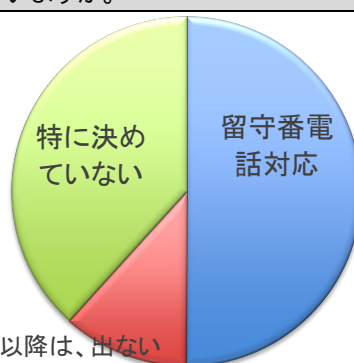
ICカードで記録2、時間外勤務時間を記録



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
1	0	0	0	1	1	3
6	15	13	17	48	15	114
61	61	39	33	57	45	296
112	45	14	17	1	1	190
1	0	0	2	0	0	3
180	121	66	69	106	61	603

6-② 夜間や休業日の電話の応答を控えるようにしていますか。

電話応対対応	人数	%
留守番電話対応	302	50.1%
決めた時刻以降は、出ない	70	11.6%
特に決めていない	231	38.3%
合計	603	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
132	64	40	32	34	0	302
26	18	5	9	10	2	70
22	39	21	28	62	59	231
180	121	66	69	106	61	603

6-②決めた時刻以降は、電話の応答を控えるようにしている場合の時刻

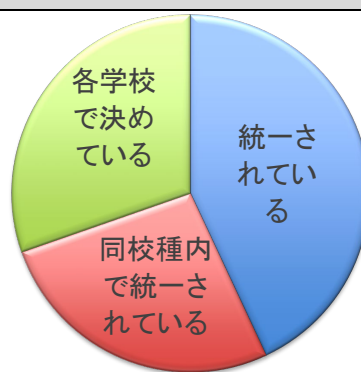
電話応対最終時刻	人数	%
18:00	76	21.2%
18:30	99	27.7%
19:00	172	48.0%
19:30	6	1.7%
20:00以降	5	1.4%
合計	358	100%

19:00

岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
27	20	6	18	5	0	76
63	13	2	14	7	0	99
58	48	28	9	28	1	172
1	1	2	0	2	0	6
1	0	2	0	1	1	5
150	82	40	41	43	2	358

■ それは、市町教育委員会で統一されていますか。

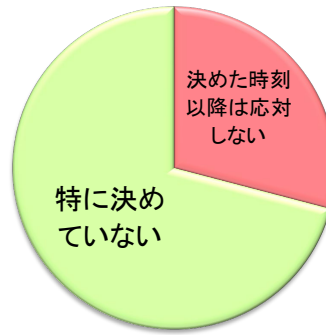
統一	人数	%
統一されている	163	43.0%
同校種内で統一されている	101	26.6%
各学校で決めている	115	30.3%
合計	379	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
65	27	37	34	0	0	163
0	67	0	0	34	0	101
115	0	0	0	0	0	115
180	94	37	34	34	0	379

6-③ 夜間や休業日の保護者や業者訪問の対応を控えるようにしていますか。

訪問対応	人数	%
決めた時刻以降は対応しない	175	29.0%
特に決めていない	427	70.8%
合計	602	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
69	38	20	21	25	2	175
111	83	45	48	81	59	427
180	121	65	69	106	61	602

6-③ 決めた時刻以降は対応を控えることにしている場合の時刻

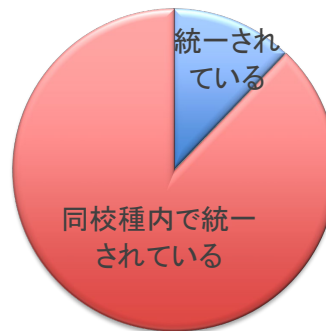
訪問対応最終時刻	人数	%
16:40以前	3	1.9%
16:45	8	5.0%
17:30	6	3.8%
18:00	41	25.6%
18:30	33	20.6%
19:00	63	39.4%
19:30	4	2.5%
20:00以降	2	1.3%
合計	160	100%

19:00

岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
1	0	1	1	0	0	3
3	0	0	0	5	0	8
2	2	0	1	1	0	6
15	7	5	9	4	1	41
17	6	1	5	4	0	33
24	18	11	3	7	0	63
1	2	1	0	0	0	4
1	1	0	0	0	0	2
64	36	19	19	21	1	160

■ それは、市町教育委員会で統一されていますか。

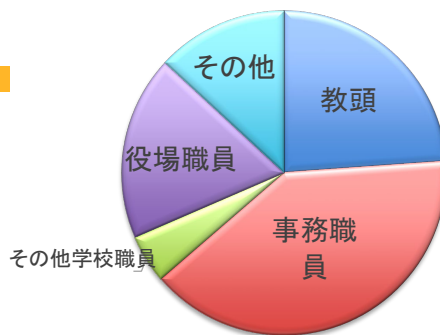
統一	人数	%
統一されている	19	12.1%
同校種内で統一されている	138	87.9%
各学校で決めている	0	0.0%
合計	157	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
0	0	0	19	0	0	19
72	39	0	15	12	0	138
0	0	0	0	0	0	0
72	39	0	34	12	0	157

6-④ 給食費未納の徴収は、誰が対応していますか。

未納徴収者	人数	%
教頭	144	27.5%
事務職員	240	45.8%
その他学校職員	29	5.5%
役場職員	111	21.2%
その他	79	15.1%
合計	524	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
30	19	9	11	69	6	144
88	53	23	32	19	25	240
10	13	0	4	2	0	29
27	19	24	12	6	23	111
25	17	10	10	10	7	79
155	104	56	59	96	54	524

※岐阜市は、給食費を町で負担しているため、徴収をしていない。

その他の内訳

教諭(19)、教頭と事務職員(5)
市教育委員会(2)、PTA事務(1)
給食センター(1)、補助金で対応(1)

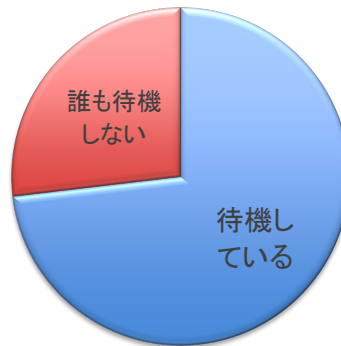
6-⑤スリム化実現に向けて「運動会を午前中に実施」等、特色ある策を行っていただければ、記述してください。

- 行事の精選・削減 220
 - ・運動会を体育参観として、学年部毎に実施して午前中に行う。
 - ・運動会を午前中に実施する。
 - ・体育祭から学年別スポーツ交流会へ変更する。
 - ・家庭訪問を自宅確認にする。
 - ・授業参観をWeb配信する。
 - ・宿泊研修を日帰りにする。
- 会議の削減 68
 - ・職員会議を2か月に1回程度にする。
 - ・職員会の回数を減らしペーパーレスで実施する。
 - ・会議は議事を事前に配布し、会議時間を決めて実施する。
- 業務の精選 16
 - ・教科担任制を導入して、担任の空き時間を増やし、教材研究などの時間を確保する。
 - ・朝の交通当番を保護者や地域の方をお願いする。
 - ・作品等への朱書きなし。
 - ・三学期制ではあるが、通知票・会計報告は年二回にする。
 - ・夏休みプール開放を廃止する。
 - ・テレビ放送を活用した集会や行事にする。
 - ・部活動は二人顧問制にし、週休日の練習に参加するのは一人にする。
 - ・通知表所見を簡略化(年に1回。懇談への置き換え)する。
 - ・部活動のクラブ化を進める。
 - ・会計を2期制にする。
 - ・教室掲示を簡素化する。
- PTA 13
 - ・PTA行事の見直しをする。
 - ・PTAの会議は必要な時のみ行う。
 - ・PTAの休日に行っていた行事を平日に実施する。
- その他
 - ・土日が部活大会引率の場合の半日年休の取得を促進する。

7: 非常変災時の対応について

7-① 警報発表時や災害対策本部が設置された場合に管理職が職場待機をすることになっていますか。

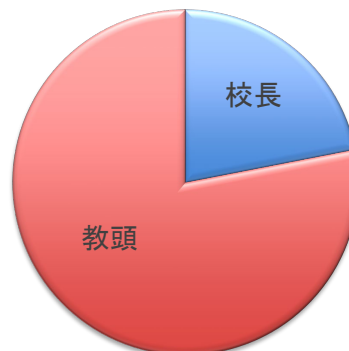
管理職待機	人数	%
待機している	441	73.1%
誰も待機しない	162	26.9%
合計	603	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
128	98	58	52	59	46	441
52	23	8	17	47	15	162
180	121	66	69	106	61	603

7-② 学校での避難所開設時には、学校職員の誰が対応することになっていますか。

待機者	人数	%
校長	97	21.9%
教頭	345	78.1%
合計	442	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
25	33	10	9	8	12	97
104	66	47	44	53	31	345
129	99	57	53	61	43	442

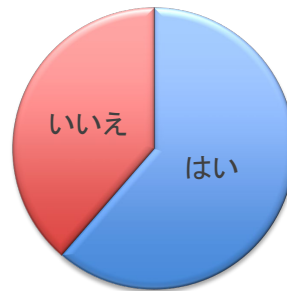
その他

- ・校長、教頭(5) ・校長か教頭(4)
- ・校長と教頭と主幹教諭(1)
- ・校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、保健主事(1)
- ・教務主任(1)
- ・状況に応じて決める(1)

8: 職員の健康管理について

8-① 職員が産休や病休、看護休などをとりましたか。

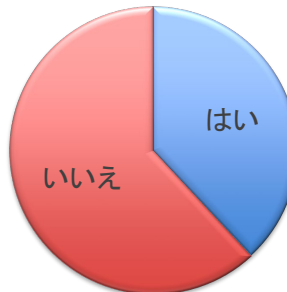
職員が休んだか	人数	%
はい	370	61.4%
いいえ	233	38.6%
合計	603	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
125	76	29	43	59	38	370
55	45	37	26	47	23	233
180	121	66	69	106	61	603

8-② 補充職員はすぐ入りましたか。

補充職員入ったか	人数	%
はい	141	38.1%
いいえ	229	61.9%
合計	370	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
31	26	15	16	28	25	141
94	50	14	27	31	13	229
125	76	29	43	59	38	370

8-③ ①で「はい」の方は、どのような負担がかかりましたか。

- | | |
|------------------------|----------------|
| ○授業の負担 140 | ○全般的な負担 8 |
| ・授業の補充 | ・職員への負担分散策 |
| ・授業時数の増加 | ○補充職員への指導の負担 8 |
| ○校務分掌の代行の負担 43 | ・講師への指導時間の増加 |
| ・担任代行 | ○保護者・児童への対応 10 |
| ・校長代行 | ○引継ぎの負担 3 |
| ・生徒指導主事代行 | ・引継相手への連絡・調整 |
| ・教務が担任業務を行うため、教務の業務の代行 | ・引継ぎの支援 |
| ・特別支援コーディネーターの代行 | ○報告書作成の負担 5 |
| ・事務職員の代行 | ○補充者探しの負担 6 |

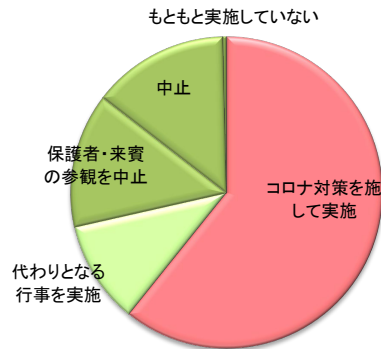
8-④ 職員の健康管理について困っていること

- | | |
|---------------------------------|------------------------------------|
| ○時間管理 75 | ○業務量減らせない 7 |
| ・教職員の時間外勤務時間を減らす事が難しくなっている。 | ・職員数が少なく、業務量を減らすことができず申し訳ない。 |
| (教職員の意識改革が進まない。小規模校のため。部活動のため。) | ・早く帰宅させても、家へ持ち帰って仕事をしている。 |
| ○ストレス 37 | ・朝早く来て働くようになった。 |
| ・メンタルヘルスの不調を訴える職員が増えている。 | ○補充の負担 4 |
| (保護者対応、多忙感) | ・休みがちな職員がいて、他の教職員への負担増となっている。 |
| ○コロナウイルス対応 23 | ○一人暮らし職員が心配 3 |
| ・予防対策が、職員の負担増となっている。 | ・一人暮らしの職員の食生活やメンタルが心配。 |
| ・職員が、自宅待機となった場合に補充の負担が生じる。 | ○プライバシーへの配慮 3 |
| ○病気がち職員 17 | ・病気や家庭状況などプライバシーに関することへの管理や指導の難しさ。 |
| ・休みがちな職員の対応 | ○クラブへの対応 2 |
| ○補充人員の不足 10 | ・部活はなくてもクラブへの参加を打診されている。 |
| ・4月当初からの欠員により職員への負担増となっている。 | ○その他5 |
| ・体調を崩しても休みにくい状況 | ・親や子どもの介護のために特休をとられる方が多い |
| ○教職員の人間関係 10 | |
| ・職員室の風通しをよくするよう気を遣っている。 | |
| ○年次休暇 8 | |
| ・呼びかけてもなかなか年休を取得しない。 | |
| ○相談時間 7 | |
| ・教頭が、教職員とゆっくり相談に乗る時間も確保できない。 | |

9：新型コロナウイルス対策について

9-① 今年度は、運動会・体育祭等の行事を実施しますか。(回答時)複数回答可

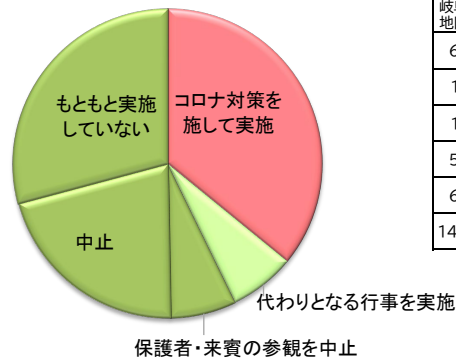
運動会実施	人数	%
コロナ対策を施して実施	501	60.8%
代わりとなる行事を実施	88	10.7%
保護者・来賓の参観を中止	115	14.0%
中止	117	14.2%
もともと実施していない	3	0.4%
合計	824	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
131	106	54	55	98	57	501
46	12	10	14	6	0	88
43	22	8	8	14	20	115
44	22	9	8	14	20	117
2	1	0	0	0	0	3
266	163	81	85	132	97	824

9-② 合唱祭・文化祭等の行事を実施しますか。(回答時)複数回答可

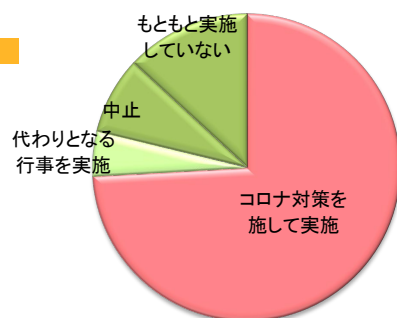
合唱祭・文化祭	人数	%
コロナ対策を施して実施	250	35.9%
代わりとなる行事を実施	48	6.9%
保護者・来賓の参観を中止	48	6.9%
中止	147	21.1%
もともと実施していない	203	29.2%
合計	696	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
65	35	39	27	52	32	250
10	16	4	5	10	3	48
15	10	4	6	7	6	48
54	38	8	15	21	11	147
65	40	18	28	30	22	203
144	104	34	54	68	42	696

9-③ 遠足・社会見学等の行事を実施しますか。(回答時)

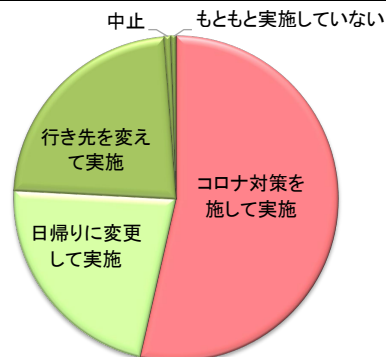
遠足・社会見学	人数	%
コロナ対策を施して実施	447	74.1%
代わりとなる行事を実施	28	4.6%
中止	49	8.1%
もともと実施していない	79	13.1%
合計	603	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
119	92	53	54	84	45	447
13	2	0	4	5	4	28
20	8	6	6	1	8	49
28	19	7	5	16	4	79
180	121	66	69	106	61	603

9-④ 泊を伴う修学旅行・宿泊研修等を実施しますか。(回答時)複数回答可

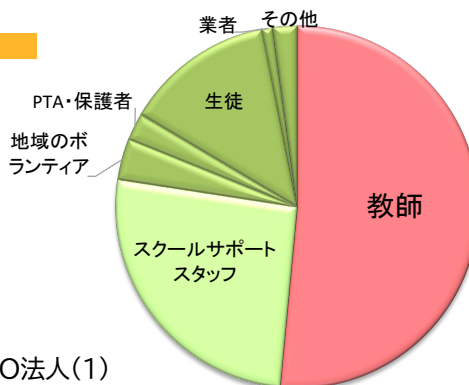
修学旅行・宿泊研修	人数	%
コロナ対策を施して実施	472	53.6%
日帰りに変更して実施	196	22.2%
行き先を変えて実施	203	23.0%
中止	6	0.7%
もともと実施していない	4	0.5%
合計	881	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
140	89	54	46	95	48	472
63	57	21	28	25	2	196
54	33	19	18	43	36	203
2	1	0	3	0	0	6
1	1	0	0	0	2	4
260	181	94	95	163	88	881

9-⑤ 校内の消毒や清掃は誰が実施していますか(複数回答可)。

消毒	人数	%
教師	531	51.5%
スクールサポートスタッフ	267	25.9%
地域のボランティア	38	3.7%
PTA・保護者	25	2.4%
生徒	138	13.4%
業者	10	1.0%
その他	22	2.1%
合計	1031	100%



岐阜 地区	西濃 地区	美濃 地区	可茂 地区	東濃 地区	飛騨 地区	合計
165	112	65	50	86	53	531
85	32	13	34	79	24	267
12	4	5	6	5	6	38
15	4	1	0	1	4	25
40	41	6	7	26	18	138
6	0	0	3	1	0	10
4	3	2	8	3	2	22
323	193	90	100	198	105	1009

その他の内訳

校務員、用務員(9)、シルバー人材(7)、NPO法人(1)
支援員(1)、児童養護施設職員(1)

9-⑥ 新型コロナウイルス感染防止策として、工夫している事がありましたら、お書きください。

独自ガイドライン作成

- ・本校独自のガイドラインを作成。メールで感染対策への協力を呼びかける

校医

- ・定期的に学校医のご指導を受ける

児童・生徒への指導

- ・教師が指示するだけでなく、生徒自身が感染防止への行動を考えるよう常に投げかける
- ・毎月、生徒の感染予防に対する自己評価アンケートを実施。実態から指導の重点を整理する
- ・動画を作成し、指導に活用
- ・本校や市の状況を信号機の色で表し児童に伝える

健康チェック

- ・チェックを集合場所で保護者実施
- ・健康チェックカードに家族確認欄
- ・カードをコンパクトにしてカバンの横に提げ、昇降口でチェック
- ・グーグルフォームで健康チェック
- ・スマホアプリLEBER(リーバー)を導入(土岐市)
- ・朝、二重健康チェック

登下校

- ・登下校は、傘差して密を回避
- ・下校は、分散

動線

- ・動線を明確にするなど日常の見直しを図る

日課

- ・登校時刻遅らせる
- ・日課を2パターンにして、階段、グラウンド等の密状態を防いでいる
- ・休み時間を15分に延ばし、手洗い・消毒時間確保
- ・中休みは分散して休む

クラス

- ・1クラスを2つの教室に分け、密を避けて授業を実施する

集会

- ・全校集会をウェブ配信

授業

- ・朝の歌の代わりにラジオ体操
- ・合唱は腹式呼吸・体幹を鍛えること中心

プール

- ・プール実施に関わって、児童に毎時間2枚マスクを配付

給食

- ・ランチルーム休止
- ・給食時にマスクを新品に交換
- ・給食後の手洗い・消毒の時間差設定
- ・エプロンの消毒
- ・マイエプロン(個人持ち)への変更

図書室

- ・本を滅菌

行事

- ・全校集会をZOOM開催
- ・PTA役員会をZOOM開催
- ・PTA総会の資料を書面審議とし、総会当日はリモートで、密を避けて短時間で実施
- ・資源回収は投げ込み式
- ・授業参観は分散実施、教室内人数制限・時間制限

来校者対応

- ・来校者、クラブ講師などに、2週間の健康観察を依頼
- ・参観、保護者1週間前からの健康チェック
- ・参観、参観申請カード(体温、症状、入る教室、滞在時間)

消毒

- ・児童自身が使用した場所の消毒
- ・児童自身が下校時にアルコールウェットティッシュで自分の机と椅子を消毒
- ・トイレ使用前に消毒

設備・備品

- ・電動消毒器
- ・手洗い前にばい菌スタンプ
- ・マスクの上にフェイスシールド
- ・マスクボックス
- ・抗菌作用が1週間持続する薬剤(グレンゼ)
- ・蓋付きのゴミ箱
- ・ティッシュ用ゴミ箱
- ・対面型の机の理科室にシールド
- ・児童机にシールド
- ・職員室机上にパーテーション
- ・CO₂チェッカーを使って換気を目安とする
- ・柄付きぞうきん、クリックルシートで掃除
- ・バケツ、ぞうきん、ほうきを個人持ちにして、共有しない
- ・学校用緊急用携帯の常時所有

10:要望事項(教育の諸条件改善、教頭の処遇改善)

10-① 教頭として強く要望したいことを次の項目から5つまで選んで、記号を○で囲んでください。

強く要望したいこと	人数		岐阜 地区	西濃 地区	美濃 地区	可茂 地区	東濃 地区	飛騨 地区	合計
ア. 児童生徒の安全確保のための具体的な措置の充実	292	48.4%	81	63	31	36	52	29	292
イ. 管理職手当の改善	118	19.6%	36	17	12	11	27	15	118
ウ. 通勤手当の改善	22	3.6%	7	3	3	2	6	1	22
エ. 教職員の旅費支給の増額	26	4.3%	7	2	4	1	9	3	26
オ. 教育相談担当職員の加配	282	46.8%	86	49	33	41	43	30	282
カ. 免許外指導解消のための教員の加配	235	39.0%	61	45	29	32	43	25	235
キ. 生徒指導、不登校及び外国籍の児童生徒等。 児童生徒支援のための教員の加配	436	72.3%	128	92	50	52	76	38	436
ク. 指導法工夫改善(少人数指導等)のための教員の加配	281	46.6%	88	58	31	31	47	26	281
ケ. 学級定員(児童生徒数)の改善(40人学級→35人学級)	369	61.2%	120	81	40	35	56	37	369
コ. 教員配当基準の改善	375	62.2%	128	75	35	38	61	38	375
サ. 現在の教頭を副校長として任用すること	9	1.5%	3	1	0	1	3	1	9
シ. その他(下記)	9	1.5%	2	4	0	0	2	1	9
	2454	405%	747	490	268	280	425	244	2454

その他の内訳

- 教員配当基準の改善に関して
 - ・教職員の配置人数の増員(1)
 - ・ICT活用指導員の配置、できれば常駐(3)
 - ・スクールサポートスタッフの配置(2)
 - ・教科担任制に向けて、専科指導教員の増員(2)
 - ・未納者など、保護者対応専門職の配置(1)
 - ・教員の欠員は、絶対にやめてほしい(2)
 - ・学校事務職員の常勤配置(1)
- 特別支援指導教員の育成
 - ・特別支援学級の確実な設置(1)
 - ・特別支援教育を担う人材の育成(1)
- 給与
 - ・調整手当の改善(1)
- 調査、報告
 - ・スリム化の一環として、県や市教委は、調査・報告の負担を軽減してほしい(1)
- 校務支援システム
 - ・使い勝手が悪く精神的負担が大きい。改善もしくは他のシステムへの変更(1)
- 高性能印刷機の導入

10-②教育の諸条件改善や教頭の処遇について、改善策のアイデアがある方は、お書きください。

○定数改善 38

- ・欠員補充の未配置の解消
- ・定数の増加
- ・教頭の複数配置
- ・学校規模に応じた配置(特に小規模校)
- ・免許外指導を解消するよう配置
- ・退職教頭の再任用

○加配等の配置 15

- ・スクールサポートスタッフの未配置校への配置
- ・スクールロイヤーの配置
- ・いじめ対策専門職
- ・生徒指導加配
- ・地区に特別支援指導コーディネーターを統括するスーパーバイザー
- ・不登校対応職員
- ・働き方改革、法律問題に対応する民間企業職員派遣
- ・学校現場の問題に対応する役場職員の派遣
- ・要支援家庭対応職員の配置

○GIGAスクール構想対応 4

- ・ICT活用加配の配置
- ・ICT推進員の派遣

○学校運営協議会・PTA 1

- ・学校運営委員会事務スタッフの配置
- ・PTA事務スタッフの配置

○保護者対応 2

- ・学校や教職員を守る制度や対策
- ・勤務時間外携帯電話の支給

○スリム化 20

- ・県教委からの周知
- ・メール対応に費やす時間を調査
- ・メールを県市町教委で精選
- ・事務を全てオンライン化
- ・支払いオンライン決済
- ・押印廃止の早期実現
- ・人給システムの改良(三親等内職員名に勤務先紐付け)
- ・避難所運営の地域への移行
- ・部活動数の適正化を県教委から示す
- ・年度初めの準備期間確保のため、休業日を2週間確保
- ・未納対応を業者委託
- ・水泳指導を業者委託

○勤務条件 17

- ・給与の改善(人材確保、資質向上のため)
- ・地域手当の改善(他県への人材流出対策)
- ・管理職手当の改善
- ・残業手当への転換
- ・授業持ち時数を減らし、職員指導時間を保証
- ・学校が請け負う必要のない業務の削減
- ・教頭職の定年延長
- ・教頭の職務を明確化、見直し
- ・勤務開始時刻に応じた始業時刻

○教職員の資質向上 4

- ・教師の魅力をアップして、優秀な人材確保
- ・メンター・メンティー制の導入

○地域人材活用 1

- ・地域の人材を活用